

前期基本計画 平成30年度 施策方針書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 03 学校給食の充実

施 策 : 01 安全安心な学校給食の提供と食育の推進

施策担当職・氏名	学校給食センター 主任主査 谷地 知子
----------	---------------------

1. 施策の実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

	学校給食に安全で新鮮な地場産品等の活用や給食センターの施設設備等の計画的な改修整備を行うことにより、児童・生徒に安全安心な学校給食を提供します。 また、児童・生徒が将来にわたって健康に生活していくため、望ましい食習慣を理解し実践できるよう、学校と連携し食の指導の充実に努めます。 滝沢中央小学校の開校に向けて、給食提供にかかる環境整備を計画的に進めてまいります。
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
1	暮らし 学校給食食材生産供給組合からの年間納入量 単位 kg	9,538	9,800	9,800	9,800	9,900	9,900	-
			9,805	9,114	0	-	-	0.0
2	幸福 家族一緒に食事をする回数(1週間) 単位 回	10.12	10.5	11	11.5	12	12.5	-
			9.51	10.17	0	-	-	0.0
	単位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成28年度	平成29年度 (見込)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	4年後
1	1168 学校給食事業 食に関する指導回数(クラス数) 単位 クラス	目標値	100	100	100	110	110	120	120
		実績	137	135	-	-	-	-	-
2	6124 滝沢市立学校給食センター運営委員会事務 開催回数 単位 回	目標値	3	2	2	3	2	2	2
		実績	2	2	-	-	-	-	-
3	15467 学校給食施設改善事業 調理等に影響を及ぼす故障発生割合 単位 %(事故件数/ 稼働日数)	目標値	2	2	2	2	2	2	0
		実績	0.5	0	-	-	-	-	-
	単位	目標値							
		実績							
	単位	目標値							
		実績							

前期基本計画 平成30年度 施策方針書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 03 学校給食の充実

施 策 : 01 安全安心な学校給食の提供と食育の推進

施策担当職・氏名 学校給食センター 主任主査 谷地 知子

2. 施策の実現に向けての現状を認識する

(1) 施策目標の進捗状況分析

- ・平成22年に市内の農家等により組織された滝沢市学校給食食材生産供給組合から、給食食材に地場産品が供給されていますが、さらなる地産地消の推進に努める必要があります。
- ・滝沢中央小学校開校に向けた環境整備および安全安心な学校給食を確実に提供していくため、老朽化した給食センターの施設や経年劣化した設備・機器等を引き続き計画的に改修整備し、衛生管理や調理環境の向上を図る必要があります。
- ・学校給食の意義と望ましい食習慣の理解を目的として、給食センターの栄養教諭が市内の小中学校に出向いて、「食に関する指導」を実施しており、さらに内容の充実を図ることが望ましいです。

(2) 施策の実現に影響する社会環境変化

- 近年、核家族化や就労形態の多様化により、偏食や朝食欠食、肥満、ビタミンやカルシウム等の微量栄養素の摂取不足など、家庭での子どもたちの食のバランスが崩れてきています。
- また、就農者高齢化および後継者不足による第一次産業の減少や、天候不順に伴う安全安心・新鮮な地場農産物の安定確保の難しさにより、食の安定供給と食の安全性が求められています。

(3) 基本施策との関連性

- 安全安心で栄養バランスのとれた学校給食の提供は、児童・生徒の心身の健全な発達に資するとともに、児童・生徒への食育の推進は、将来の健康な生活に寄与するものです。

3. 施策の実現に向けての取り組みを決定する

(1) 施策の達成（実現）に向けた基本計画内の取り組みと方針

- ・調理等業務の委託の継続や老朽化した施設設備等の改修整備により衛生管理や調理環境の向上を図り、安全安心な学校給食を提供します。
- ・滝沢市学校給食食材生産供給組合と連携し、地場産品の活用に努めます。
- ・学校給食を生きた教材として活用するとともに、「食に関する指導」の内容の充実や学校との連携を図り、児童・生徒の食育の推進に努めます。
- ・安定した学校給食運営のため、学校給食費の収納率向上に努めます。
- ・滝沢中央小学校開校に向けて、計画的に給食センターの設備・機器等を改修整備していきます。

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成30年度の重点課題

- ・調理等業務の委託の継続により安定した運営と、安全安心で栄養バランスのとれた学校給食を提供します。
- ・滝沢市学校給食食材生産供給組合と情報交換を密にし、地場産品の活用に努めます。
- ・市内小中学校で実施している「食に関する指導」の継続実施と指導内容の充実に努めます。
- ・学校給食費については、関係機関との連携強化や各種制度の活用、法的措置の実施など、引き続き収納率向上に取り組むとともに、コンビニ収納を周知することにより収納環境の向上を図ります。

(3) 基本計画内方針及び平成30年度重点課題に基づく優先順位の考え方

- 市内の児童・生徒に安全安心な学校給食の確実な提供が第一と考えます。
- そのためには、調理等業務の委託の継続による安定した業務運営と給食センターの施設設備等の計画的な改修整備、安全で新鮮な地場産品の活用などが必要です。
- また、児童・生徒への「食に関する指導」の充実に努めます。

